

がんになっても 最期まで自分らしく 過ごしたい!

もしも↓

検査の結果、
あるいは体調
が悪くて受診
がかりつけ医
から精密検査
を勧められる

がん診療拠点病院：
がん患者の生存率を
高める目的で全国に
整備された病院
(裏面リスト1)

かかりつけ医
の紹介で、
がん拠点病院
などの設備が
整った病院を
受診する

◆ポイント◆
紹介状がなければ、初診時に
2000~3000円程度別料金を払う
ことになる

◆ポイント◆
生命保険に入っている場合は、
契約内容を確認しておく

診断はできるだけ一人
では聞かないようにする

検査の結果
がんとの診断

治療方針に不
安を覚える場
合、セカンド
オピニオンを
求めることも
可能

セカンドオピニオン：
病院からの紹介状と今までの検査をもとに、他病院の医師の説明を求めること。
セカンドオピニオン外来のある病院で(裏面リスト2)
保険はきかないので、自費で1万円くらい。
納得がいかない場合はサードオピニオンを求めることも可能

抗がん剤治療
放射線治療
手術治療

言い出しにくい時は「身近な人に
セカンドオピニオンを受けるよう
に言われた」という言い方も

セカンドオピニオンを受ける先を
決めかねる時は今受診している
病院の医療相談室で尋ねてみる

外来治療

◆ポイント◆
病院を選択する時に参考にすること
・手術数や医師の経歴が公表されているか
・設備
・交通の便

入院

◆ポイント◆
医療相談室(地域連携支援室)を利用しよう
・高額療養費制度について説明を受ける
・在宅療養に備えてケアマネジャーを
紹介してもらい、面談する。
場合によっては、介護認定を受けておく

外来治療

◆ポイント◆
税金の控除を受けるため
通院時のタクシー代などの
領収書を保管しておくこと

もしも、
再発・転移がみつか
ったら、医師と治療
について相談

再入院し、
あるいは抗
がん手術

代替療法、自由診療での
治療などは、必ず主治医
と相談して

病院での治療を
受けられないこと
を選択

◆ポイント◆ *40才以上
[介護保険]を使って訪問介護を利用
(裏面リスト4)
・要介護認定を受ける
・ケアプランを作成する

自宅での療養開始

◆ポイント◆
[医療保険]を使って
訪問看護・訪問診療を利用
訪問看護ステーション(裏面リスト5)
訪問診療所(裏面リスト6)

介護のプロ(ケアマネ・看護師)
をはじめ、身近な人(家族・友人・地域)
の中にも誰かキーパーソンを選ぼう

◆ポイント◆
24時間訪問看護
ステーションを
選ぼう

◆ポイント◆
緩和ケアチームのある病院を選ぼう
(緩和ケアの専門知識がある 医師・
看護師がメンバーとなっている)

病院で永眠

緩和ケア病棟
一般病院

延命治療、葬儀、相続、
臓器移植などについて自らの意志
を文字にしよう

自宅で永眠

◆ポイント◆
緩和ケア病棟(裏面リスト7)
負担は月34万円の1割~3割(個室料金別)
余命半年くらいの方が対象
抗がん剤等積極的な治療は行わない

新しい確かな情報を集めよう
わからないこと、
迷うことがあったら
遠慮せずに、
あなたが話しやすいと思う
専門家
(医師・看護師・
ケアマネジャー・
ソーシャルワーカー)
に相談してみよう
遠慮は不要
あなたの命にかかわる
大切なことだから
そして最後は、
自分で決断しよう

◆ポイント◆
患者会で情報を得る
仲間を作る
(裏面リスト3)

◆ポイント◆
インターネットや
本で情報を集める。
電話相談も
(裏面リスト8)